



子育て環境日本一へ！赤ちゃんを迎える家族のコミュニケーションツールに絵本を 図書館員と保健師さんが薦める絵本リストを配布(3月～)

龍ケ崎市では、これから赤ちゃんが生まれるプレパパ・プレママ向けに中央図書館の司書と市保健センターの保健師がおすすめするオリジナル絵本リスト「赤ちゃんが生まれる前に～保健師さんと図書館員がおすすめする絵本～」を作成。

平成30年3月から母子健康手帳の交付時に絵本リストの配布をスタートします。



子育て環境日本一を目指す本市では、これまでも「子ども読書活動推進計画」に基づき、3～4ヶ月児健診の際に好きな絵本2冊を贈呈する「ブックスタート」や赤ちゃん連れのお母さん・お父さんが図書館を気兼ねなく利用できるよう「赤ちゃんタイム」を設定。本を通じて子育てを応援するとともに幼少期から本に親しみを持ってもらえるよう様々な事業に取り組んできました。

今回作成したパンフレットは、これから赤ちゃんを迎える家族のコミュニケーションツールのひとつとして絵本を活用してもらおうと「赤ちゃんがおなかのなかにいるときに読みたい本」と「うまれた赤ちゃんのために読んであげたい本」の2部構成。赤ちゃんを迎える家族みんなに関わる本、生まれてばかりの赤ちゃんとすぐに楽しめる本を図書館司書と保健師が議論を重ねて厳選した10作品を紹介しています。

手に取った人を優しい気持ちにさせてくれる淡い暖色系で、パンフレットを完全に開くと夫婦だけのシルエットが、パンフレットを折ると、夫婦2人のイラストが家族4人のシルエットに変わる微笑ましい仕掛けも設定しています。

■配布開始日	平成30年3月から 母子健康手帳交付時に配布
■配布場所	市保健センター窓口 龍ケ崎市中央図書館
■資料	パンフレット 「赤ちゃんが生まれる前に～保健師さんと図書館員がおすすめする絵本～」

担当課	龍ケ崎市立中央図書館 担当者：米川・栗井（よねかわ・あわい） 連絡先：0297-64-2202 龍ケ崎市 教育委員会 生涯学習課 市民学習推進グループ 担当者：武田（たけだ） 連絡先：0297-60-1563（直通）
-----	---